

社会民主主義 フォーラム青森 通信

NO.26 2023年7月20日
フォーラム青森
〒030-0802
青森市本町3丁目3番11号
青森県平和労組会議気付
forum-ao2021@outlook.jp
080-5413-2848 (事務所専用 TEL)

フォーラム青森第三回定期総会開催



7月9日、青森県労働福祉館で、フォーラム青森第三回定期総会を開催しました。

総会は、規約にはありませんが代議員制(定数20名)をとり開催しました。これは、全員総会にした場合、全会員からの委任状や議案書の採択の基準があいまいになりはしないかという懸念もあり、今回は代議員制としましたが次回総会においては規約改正も考えていく事にしました。

今総会には、役員含め28名が出席し、総会議長には八戸支部の佐藤康弘さんが就きました。

出された主な意見は、

①赤平弘前市議から5名会派を組み、会派レポートを市内に2万5千枚を配布。国に対する意見書については全会派一致でないと提出できない事などが報告され、今後、国に対しても地方から物を言っていきたいと決意が述べられました。

②下北の栗橋さんからは、大型弾薬庫建設問題に取り組んでいくこと。

③五所川原の井上さんからは、日本維新の会の伸長問題を取り上げ、立憲の最大の闘う課題は維新との戦いと問題提起。

④青森の建部さんからは、立憲として大きな問題である大型弾薬庫建設問題への態度がはっきりしていない。党員としてどうしたらいいのかとの問題提起。

⑤青森の三上さんからは、立憲は大衆運動に興味を示さない。フォーラムとして独自の街宣をしてはどうかとの提案もありました。

その後、提案された議案は全て採択され役員人事については、十和田の久慈さんが退任し、太田正幸十和田市議が新役員に就任しました。

(齋藤憲雄)

第38回反核燃の日全国集会開催

今年の反核燃の日全国集会は、

統一地方選があったことから6月24日に「青い海公園」で全国からの参加者を含め520名の参加で開催されました。前日は、関係団体への要請行動が行われ、当日の集会では、福島第一原発での「汚染水の海への放流問題」や六ヶ所再処理工場問題などが提案され、集会後デモ行進を行いました。そして、16時からリンクス

セッションで全国交流集会が開催され、原子力資料情報室の高野聡氏から「核ゴミ処分」の調査拡大を狙う政府の思惑」について講演を

受け当日は終了しました。

翌25日には、再処理工場正門前で現地集会を行い、その後六ヶ所村役場までデモ行進を行い、今集会を終えました。(齋藤憲雄)



半田滋軍事問題講演会開催

7月1日、青森市アピオ青森で軍事ジャーナリストの半田滋氏の講演会が、青森県平和労組会議主催で開催されました。

この講演会は、防衛費増額と防衛力増強問題が浮上し、この青森県は核施設や日米軍事基地・レーダーなどの重要施設が建設されており、台湾情勢如何では攻撃目標とされるのは明白など、国民の生命の安全・安心は担保されていない。ことなど、本気になって日本の防衛問題について考え、運動を積み上げていかなくてはならない。との講演を受けました。

青森県においては、大湊海上自衛隊基地内への大型弾薬庫建設問題と合わせ、大湊海上自衛隊基地の増強や三沢基地の増強などが報道されており、平和から遠ざかるような国策が行われており、今こそ本気になって憲法改正反対・軍備増強反対の運動を強めなくてはなりません。

(齋藤憲雄)

(2面に、青森県内の軍事・危険施設の地図を掲載)